

令和4年9月16日  
国土交通省  
中部地方整備局

## 道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和4年度においても実験を実施する地域を公募し、中部地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要	タイプ
静岡県 富士市	官民連携による富士山南麓地域におけるサイクルツーリズム環境創出社会実験	地域の観光における新たな二次交通として電動アシスト自転車及びE-BIKE等を活用し、富士山南麓地域におけるサイクルツーリズム環境の創出をめざす。実験においては、モデルルートの検討や電池交換式のバッテリーステーションの配置検討、案内誘導の妥当性の検証等を行う。また、サイクルツーリズムによる地域活性化への効果の評価手法の構築、評価を行う。	現地実証実験 タイプ（複数年度）

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。  
<https://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>
- 令和4年度に提案のあった「道路に関する新たな取り組みに活用できる民間企業等が有するアイデア」については、以下のホームページをご覧ください。  
[https://www.mlit.go.jp/road/demopro/public\\_offering/kohyo/r04.html](https://www.mlit.go.jp/road/demopro/public_offering/kohyo/r04.html)

【配布先】 中部地方整備局記者クラブ、静岡県政記者クラブ

### 【問い合わせ先】

中部地方整備局 道路部 計画調整課 課長

地域道路課 課長補佐

井上 英俊  
まつだ しょうご  
松田 祥吾

電話：052-953-8171